

# 「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕事の内容	情報提供事業					
担当部署・課長名	秘書広報	課	広報	係	課長名	五十嵐 孝雄

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。	施策番号	行	-	3	-
【施策名】 市民自治の向上	総合計画書 (ページ)	127			

予算名	款	総務費	項	総務管理費	目	広報費	事業	広報活動費	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。						① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)		
	市民						人口(平成30年4月1日時点)		
	→								
② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]						② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)			
ポスター、チラシ、防災行政無線により、市民団体や官公署の情報を入手できる。 また、希望する場合は、市民間における情報交換手段として、市民情報交換箱及び広報掲示板を利用できる。						①市民情報交換箱の利用件数 ②広報掲示板の利用件数 ③防災行政無線の聴聞者数(人口)			
→									
③ そのために何をしましたか。						③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)			
①市民交換箱のチラシ設置申請の受付を行った。 ②広報掲示板のポスター掲示申請の受付を行った。また、広報掲示板を定期的に巡回し、管理を行った。 ③ミュージックチャイム、見守り放送、行方不明者などの緊急情報を放送した。						①市民情報交換箱の承認数 ②広報掲示板の承認数 ③防災行政無線(一般放送)の放送回数			
→									

		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
2 指標の推移	対象指標	①の数値	世帯	38,104	38,405	38,705	/
	成果指標	②の数値	件・人	①140②278 ③85,857	①121②270 ③85,728	①147②287 ③85,337	/
	目 標	②の目標値	件・人			①140②300③-	①150②300③-
	目標値設定の考え方		現状を維持する				
	活動指標	③の数値		①140②278 ③7	①121②270 ③6	①147②287 ③8	/

		事業費(実績)	円	0	0	227,188	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
		財源	円			227,188	
3 経費	一般財源	円				227,188	
	特定財源	円				0	
	(うち受益者負担)	円					
	人件費(目安)	人		0.1	0.1	0.1	
	職員人件費(再任用以外)	円		826,700	825,300	824,400	
	職員人件費(再任用)	円					
		事業費+人件費	円	826,700	825,300	1,051,588	

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。
	①市民情報交換箱は、昭和61年4月から、市民が情報交換する場として設置している。 ②広報掲示板は、昭和53年度から、市民団体・官公署の情報を発信する手段として設置している。 ③防災行政無線では、平成元年5月1日から、ミュージックチャイム、見守り放送、行方不明者の情報などを放送している。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。
	①広報掲示板は当初54か所あったが、道路改修や宅地開発などの理由により、現在は25か所まで減少している。 ②防災行政無線に関しては、ライフスタイルの多様化等により、特に音量について苦情が寄せられることが増えた。

仕 事 の 内 容	情報提供事業				
担当部署・課長名	秘書広報	課	広報	係	課長名 五十嵐 孝雄

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	ミュージックチャイムに係る放送時間帯、音量の大きさ等の変更について、市民の方から意見があった。				
6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）				
	取り組んだ	取組手法	⑥、⑦ 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体：防災行政無線）⑦後援・場の提供 ⑧その他（		
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点				
市の情報を適時・的確に市民の方に伝えることは、市民協働において重要な要素であることから、引き続き正確な情報提供に努めたい。また、引き続き、市民間の情報交換の場を提供したい。					
7 課題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題（2）」の内容				
	広報掲示板については、上北台駅前の掲示板を除き、画びょうでポスターを貼り付けることとしているが、画びょうが掲示板周辺に落ちることがあり、改善が必要である。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。				
	全箇所の広報掲示板にシートを貼り、テープで掲示する方式に改めた。また、広報掲示板の老朽化により一部の撤去及び修繕を行った。				
8 今後の方向性	(3)(2)を踏まえた今後の課題				
	広報掲示板については、設置から長期間経過していることから、老朽化が課題である。また、シートを貼った広報掲示板については、シートの剥がれなどにも留意する必要がある。				
	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など）				
	広報掲示板について、必要に応じて修繕、撤去を行う。シートを貼った掲示板については、定期的に接着を確認し、必要に応じた補修を行う。				
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
広報掲示板の修繕、撤去及びシートの貼り直しについては、予算措置が必要になる。					
(3)改革・改善案による期待成果					
上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。					
成果	成果を向上させる。			経費	仕事の経費は維持する。